

ソーシャルメディア利用に関するガイドライン

制定 平成 28 年 3 月 17 日

本学は、本学関係者（学生・生徒、教職員等）が個人の責任において行う自由な言論活動やコミュニケーション活動を尊重しています。これは、ソーシャルメディアについても変わるものではありません。

多くのソーシャルメディアは正しい利用を心掛ければ、非常に有益なツールとなりますが、不適切な利用をした場合、自分だけでなく、周囲の人々にまで被害が及ぶことがあります。

私たち一人ひとりが、関西大学の一員であることを自覚し、ソーシャルメディアの影響力を認識して利用してください。

【ソーシャルメディアとは】

ソーシャルメディアとは、ユーザー同士が情報を交換(送受信)することによって成り立っているメディアのことを言います（SNS [facebook、Twitter、mixi、LINE、ブログ]、電子掲示板など）。

【情報発信の際の注意点】

- 1 国境や人種、文化を超えて世界的影響力をもつメディアであることを忘れないでください。
- 2 日本の法令を遵守することはもとより、諸外国の法令や国際法規についても遵守してください。
- 3 個人情報、機密情報、占有情報等の提供はしないでください。
- 4 第三者のコンテンツを使用する場合は、コンテンツの使用許可を得た上で、必ず投稿の中に権利所有者を明記してください。
- 5 本学関係者として、資質を問われかねないような発言や投稿（特定の個人・団体への誹謗中傷や差別的な内容等）は控えてください。あなた自身と本学の名誉や信頼を損なう恐れがあります。
- 6 発信された情報は、後に削除しても、記録として恒久的に残る可能性がある点に留意してください。